

目標達成計画

作成日：平成 28 年 3 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		近年大きな自然災害が立て続けに起きている印象を受けるが、自然災害を想定した避難訓練も実施していなければマニュアルも作成していない	マニュアルを作成するにあたり、運営推進会議委員の方と職場の避難経路や地域の避難場所の確認を行う。ワークシートを使用し地域防災について話し合う	運営推進会議で作り上げた内容を参考にし消防の指導のもと自然マニュアルを作成し避難訓練につなげていく	12ヶ月
2	55	ADLの低下により入居者一人では洗濯物を畳んで片づけることが困難になってきている	職員と一緒に行うことで習慣づいて行えるようになるといい	職員と行うことによって、考えながらたたみ、しまう事をし、安心感、本人の達成感を感じてもらいた	6ヶ月
3	49	冬等季節によって外出の機会が少ない。	1ヶ月か2か月に1回、入居者一人ひとりの行きたい場所や好きな場所へ行く機会を作りたい	本人や面会時に家族から、色々な情報を聞き承諾を得て計画を立てていきたい	12ヶ月
4	51	電話をかけたいという入居者からの訴えに対し、電話を渡すだけだったり、「こちらでかけます」と職員が対応することが多い	月に1・2回は家族と電話で話す場を作ってみたい	ご家族にかけても大丈夫な日付、時間、曜日等確認してみる。本人が就活のための電話を希望したときも職員の携帯にかけて対応する等の方法を図る	3ヶ月
5					ヶ月